感染症発生動向調査
2020年第15週
（4月6日～4月12日）

京都市感染症週報

京都市感染症情報センター
（ 京都市衛生環境研究所 ）

http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000175159.html

◆ 今週のコメント

・ **E型肝炎**の報告が1例（70歳代男性）（第13週追加報告分）あり，症状は発熱，食欲不振，黄疸，肝機能異常です。感染地域，感染経路は不明です。本年の累積報告数は2例となりました。

・ **カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症**の報告が1例（70歳代男性）（第14週追加報告分）あり，症状は胆管炎です。感染地域は国内で，感染経路は以前からの保菌です。本年の累積報告数は7例となりました。

・ **侵襲性肺炎球菌感染症**の報告が1例（60歳代男性）（第13週追加報告分）あり，症状は発熱，全身倦怠感，肺炎，菌血症です。感染地域は国内で，感染経路は不明です。本年の累積報告数は14例となりました。

・ **梅毒**の報告が2例（30歳代男性及び女性各1例）（第12週及び第13週追加報告分）ありました。いずれも症状はなく，感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は18例となりました。

梅毒は早期には薬物治療で完治できますが，検査や治療が遅れたり，治療せずに放置すると，脳や心臓に重い合併症を引き起こす危険があります。感染予防のために，性行為時にはコンドーム等を適切に使用しましょう。また，性器や口腔周囲に異変を感じたら，性行為を控え，速やかに医療機関に相談し，早期発見・早期治療すること

梅毒の感染経路や治療，予防等に関しては，下記ホームページを御覧ください。

○京都市情報館「京都市衛生環境研究所にゅーす（平成29年度第1号）「性感染症」って何？」
https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000175/175313/29-1.pdf

◆ 今週のトピックス：＜新型コロナウイルス感染症＞

新型コロナウイルス感染症が急激な勢いで世界中に蔓延しており，4月16日には，全都道府県を緊急事態措置の対象とすることが発表されました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

（性別，年齢，症状，感染地域※，感染経路※の順に掲載。ただし，結核は除く。）

全数把握の感染症

- **二類：結核 5例（肺結核 3例，その他結核 なし，潜在性結核感染者 2例）うち喀痰塗抹陽性 1例**
  【1月以降の累積報告数 64例（肺結核 37例，その他結核 4例，潜在性結核感染者 23例）うち喀痰塗抹陽性 15例】
- **四類：E型肝炎 1例**【1月以降の累積報告数 2例】
- **五類：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例**【1月以降の累積報告数 7例】
- **五類：侵襲性肺炎球菌感染症 1例**【1月以降の累積報告数 14例】
- **五類：梅毒 2例**【1月以降の累積報告数 18例】

定点把握の主な感染症

（市内定点数　インフルエンザ定点69，小児科定点43，眼科定点10，基幹定点1）

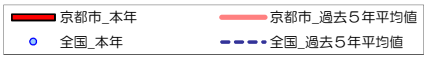
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	インフルエンザ	0．17	12
小児科 （降順5位まで）	① 感染性胃腸炎	1．14	49
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0．70	30
	③ 突発性発しん	0．21	9
	④ 水痘	0．14	6
	⑤ 伝染性紅斑	0．09	4
眼科	流行性角結膜炎	0．20	2

【次ページ以降の主な内容】

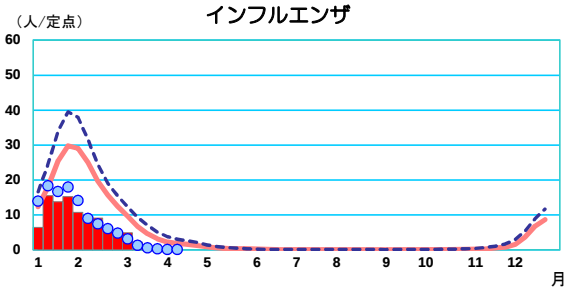
発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス：＜新型コロナウイルス感染症＞
付表（疾病，行政区別報告数 / 年齢階級，疾病別報告数 / 週，疾病別報告数 / 結核の月まとめ）

（ 注 ）京都市のデータは，2020年4月16日現在の報告数で，全国の還元データと若干異なる場合があります。
また，本情報での患者数は，届出医療機関所在地での集計で，患者の住所を示すものではありません。
※ 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

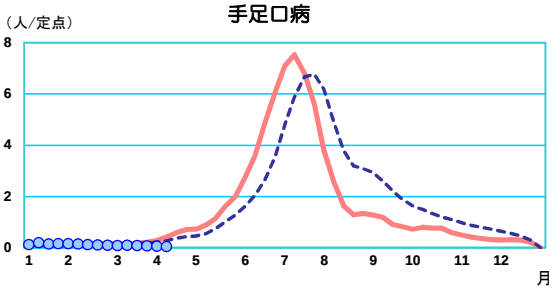
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2020年）



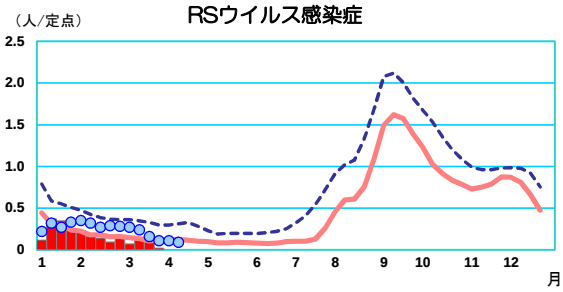
インフルエンザ



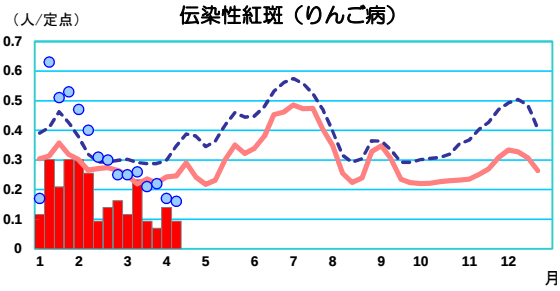
手足口病



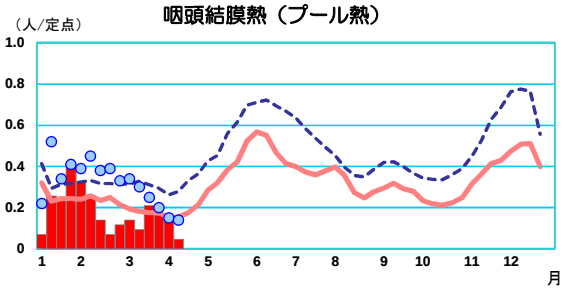
RSウイルス感染症



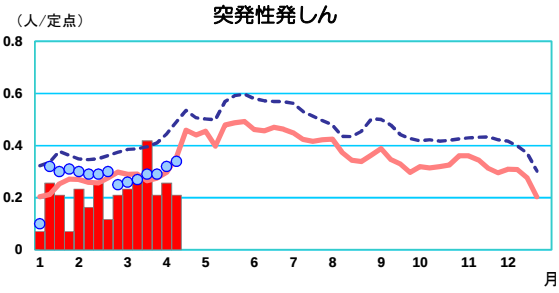
伝染性紅斑（りんご病）



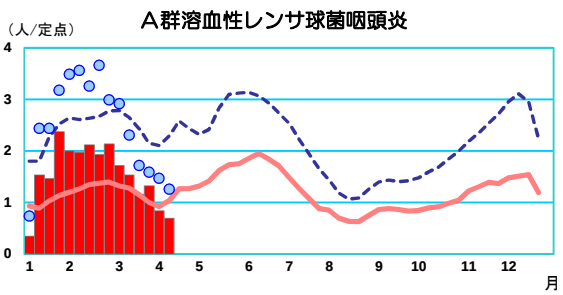
咽頭結膜熱（プール熱）



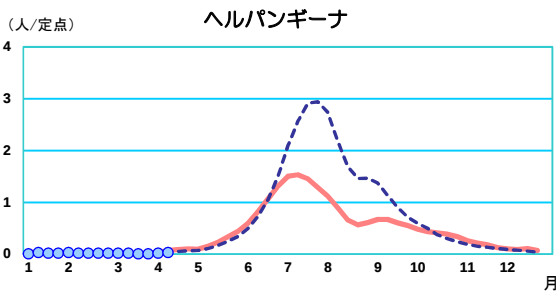
突発性発しん



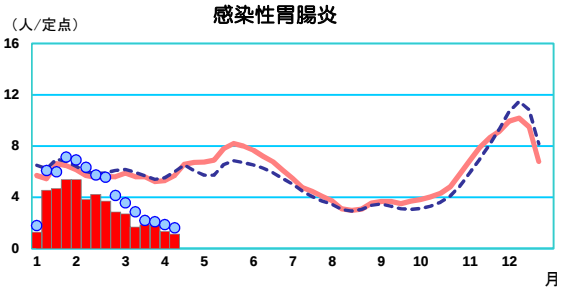
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



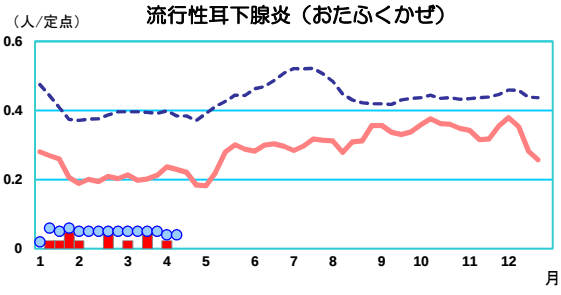
ヘルパンギーナ



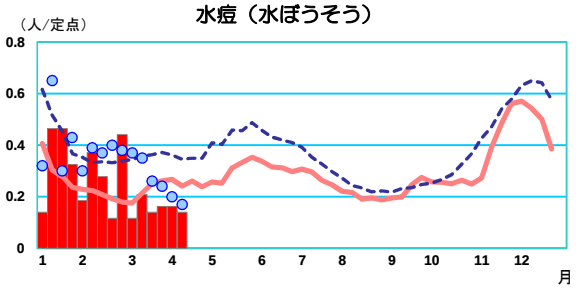
感染性胃腸炎



流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）



水痘（水ぼうそう）

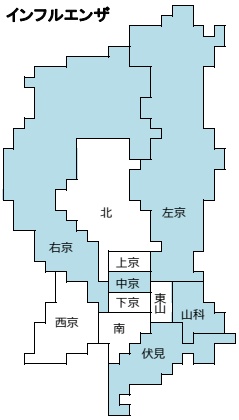


インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図　【２０２０年 第 15 週】

発生なし
発生あり
注意報
警報
（注意報及び警報の基準値は感染症 右側に表示（「-」は設定なし））

※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。
したがいまして，定点当たり報告数は医療機関の「立地条件」や「規模の大小の影響を受ける場合がありますので，ご注意ください。

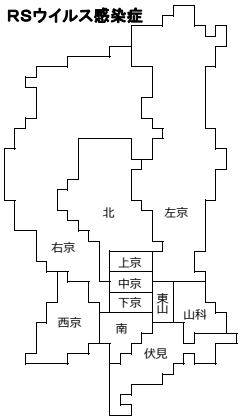
インフルエンザ



警報開始 30
警報終息 10
注意報 10

京都市 0.17	
北	0
上京	0
左京	0.43
中京	0.20
東山	0
山科	0.14
下京	0
南	0
右京	0.13
伏見	0.55
西京	0

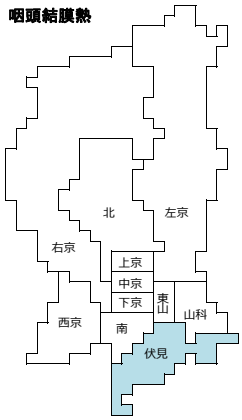
RSウイルス感染症



警報開始 －
警報終息 －
注意報 －

京都市 0.00	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

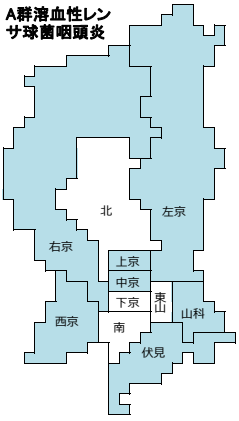
咽頭結膜熱



警報開始 3
警報終息 1
注意報 －

京都市 0.05	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0.29
西京	0

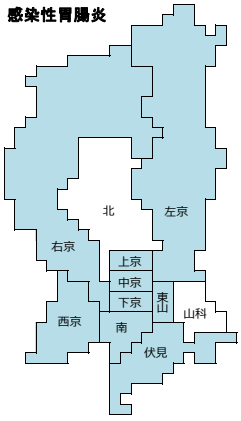
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



警報開始 8
警報終息 4
注意報 －

京都市 0.70	
北	0
上京	1.67
左京	0.25
中京	0.33
東山	0
山科	1.20
下京	0
南	0
右京	1.60
伏見	0.86
西京	0.60

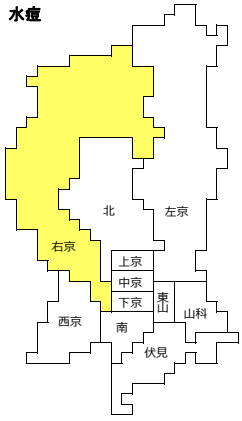
感染性胃腸炎



警報開始 20
警報終息 12
注意報 －

京都市 1.14	
北	0
上京	0.33
左京	1.00
中京	0.67
東山	2.50
山科	0
下京	1.00
南	2.67
右京	2.60
伏見	1.71
西京	0.40

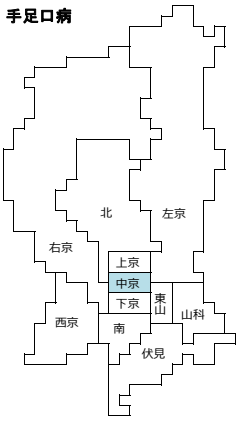
水痘



警報開始 2
警報終息 1
注意報 1

京都市 0.14	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	1.20
伏見	0
西京	0

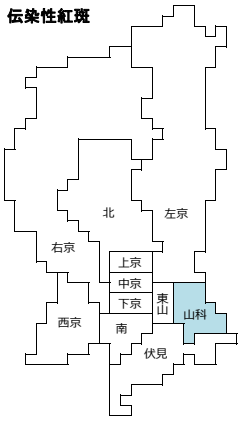
手足口病



警報開始 5
警報終息 2
注意報 －

京都市 0.02	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0.33
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

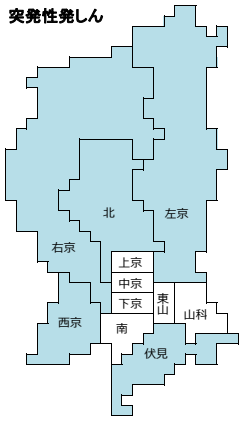
伝染性紅斑



警報開始 2
警報終息 1
注意報 －

京都市 0.09	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0.80
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

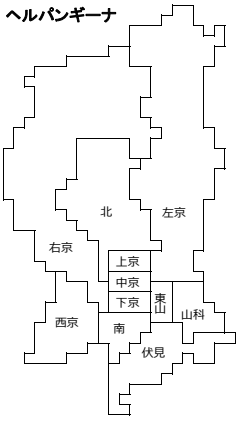
突発性発しん



警報開始 －
警報終息 －
注意報 －

京都市 0.21	
北	0.25
上京	0
左京	0.75
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0.20
伏見	0.43
西京	0.20

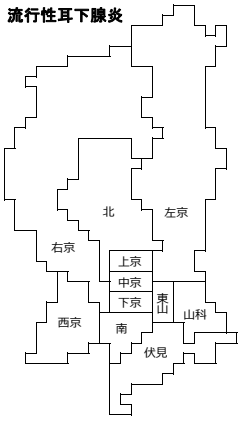
ヘルパンギーナ



警報開始 6
警報終息 2
注意報 －

京都市 0.00	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

流行性耳下腺炎



警報開始 6
警報終息 2
注意報 3

京都市 0.00	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

第15週（4月6日～4月12日）トピックス：＜新型コロナウイルス感染症＞

新型コロナウイルス感染症が急激な勢いで世界中に蔓延しており，我が国におきましても，4月7日，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，大阪府，兵庫県及び福岡県の7都府県に緊急事態宣言が発出されました。

4月16日には，7都府県に加え北海道，茨城県，石川県，岐阜県，愛知県及び京都府を「特定警戒都道府県」とし，全都道府県を緊急事態措置の対象とすることが発表されました。

新型コロナウイルス感染症の予防方法は，人と人の接触を出来るだけ低減することです。
「かからない」「うつさない」ために以下の対策が必要です。

○手洗いが重要です。外出先から帰宅時や調理の前後，食事の前などにこまめに石けんと流水で手を洗いましょう。

○ 新型コロナウイルスに限らず，病原体は主に口・鼻・目から体に入ります。外出後や咳の後は特に，口・鼻・目に触る前に手洗いを徹底しましょう。

○ 咳をする場合には口や鼻をティッシュで覆うなど，咳エチケットを守りましょう。急に咳が出てしまう時は，しぶきが飛ばないように服の袖や肘を使いましょう。

○発熱等の風邪の症状がみられる間は，外出を控えて静養してください。
発熱等の風邪症状がみられたら，お近くの医療機関に相談，受診をしてください。
その際には，毎日の症状や体温測定の記録を見せてください。

○集団発生の共通点は，
・換気が悪く
・人が密に集まって過ごすような空間
・不特定多数の人が接触するおそれが高い場所
です。
換気が悪く、人が密に集まる空間を避けてください。
特に高齢の方や持病がある方は，より一層注意してください。

京都市では下記センター及び専用電話相談窓口を開設しています。

●帰国者・接触者相談センター
●新型コロナウイルス感染症専用電話相談窓口
1．専用電話番号：**０７５－２２２－３４２１**
（電話番号は共通です）
2．受付時間：**土・日・祝日を含む２４時間**

＜相談の目安＞

○風邪の症状や37．5度以上の発熱が4日以上続いている
○強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある
○高齢者や基礎疾患があり，上の状態が2日程度続いている

（令和2年4月17日現在の内容です。）

参考情報

○厚生労働省では，新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載しています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html
○国立感染症研究所では，新型コロナウイルス感染症に関する情報を提供しています。
https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第15週

疾病,行政区別報告数　　2020年4月6日～2020年4月12日　　データ入手日:2020年4月16日

男女合計	インフルエンザ（※1）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎（※2）	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（※3）	感染性胃腸炎（※4）
北	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－					
上京	－	－	－	5	1	－	－	－	－	－	－	－	－					
左京	3	－	－	1	4	－	－	－	3	－	－	－	－					
中京	1	－	－	1	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東山	－	－	－	－	5	－	－	－	－	－	－							
山科	1	－	－	6	－	－	－	4	－	－	－	－	1					
下京	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－							
南	－	－	－	－	8	－	－	－	－	－	－							
右京	1	－	－	8	13	6	－	－	1	－	－	－	1					
伏見	6	－	2	6	12	－	－	－	3	－	－	－	－					
西京	－	－	－	3	2	－	－	－	1	－	－	－	－					
京都市計	12	－	2	30	49	6	1	4	9	－	－	－	2	－	－	－	－	－

疾病,行政区別定点当たり報告数

男女合計	インフルエンザ（※1）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎（※2）	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（※3）	感染性胃腸炎（※4）
北	－	－	－	－	－	－	－	－	0.25	－	－	－	－					
上京	－	－	－	1.67	0.33	－	－	－	－	－	－	－	－					
左京	0.43	－	－	0.25	1.00	－	－	－	0.75	－	－	－	－					
中京	0.20	－	－	0.33	0.67	－	0.33	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東山	－	－	－	－	2.50	－	－	－	－	－	－							
山科	0.14	－	－	1.20	－	－	－	0.80	－	－	－	－	1.00					
下京	－	－	－	－	1.00	－	－	－	－	－	－							
南	－	－	－	－	2.67	－	－	－	－	－	－							
右京	0.13	－	－	1.60	2.60	1.20	－	－	0.20	－	－	－	1.00					
伏見	0.55	－	0.29	0.86	1.71	－	－	－	0.43	－	－	－	－					
西京	－	－	－	0.60	0.40	－	－	－	0.20	－	－	－	－					
京都市計	0.17	－	0.05	0.70	1.14	0.14	0.02	0.09	0.21	－	－	－	0.20	－	－	－	－	－

※1　インフルエンザは，鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが，新型インフルエンザのうち，A/H1N1については含む。
※2　細菌性髄膜炎は髄膜炎菌，肺炎球菌，インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。
※3　クラミジア肺炎はオウム病を除く。
※4　感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第15週

年齢階級, 疾病別報告数

2020年4月6日～2020年4月12日

データ入手日:2020年4月16日

京都市 男女合計	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ケ月 ～5ケ月 ～5ケ月 0歳	～11ケ月 ～11ケ月 ～11ケ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ (※1)	年齢1	12	－	－	2	1	2	2	－	2	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－
RSウイルス感染症	年齢3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
咽頭結膜熱		2	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		30	－	－	2	3	5	4	11	－	1	－	－	1	1	2						
感染性胃腸炎		49	3	4	10	2	3	5	3	4	－	1	5	3	4	2						
水痘		6	－	－	1	－	1	1	－	－	1	2	－	－	－	－						
手足口病		1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－						
伝染性紅斑		4	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	1	－	－	1						
突発性発しん		9	－	3	3	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
流行性耳下腺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市 男女合計	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ケ月 ～5ケ月 ～5ケ月 0歳	～11ケ月 ～11ケ月 ～11ケ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ (※1)	年齢1	0.17	－	－	0.03	0.01	0.03	0.03	－	0.03	－	0.01	－	－	－	－	－	0.01	－	－	0.01	－
RSウイルス感染症	年齢3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
咽頭結膜熱		0.05	－	－	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	0.02	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.70	－	－	0.05	0.07	0.12	0.09	0.26	－	0.02	－	－	0.02	0.02	0.05						
感染性胃腸炎		1.14	0.07	0.09	0.23	0.05	0.07	0.12	0.07	0.09	－	0.02	0.12	0.07	0.09	0.05						
水痘		0.14	－	－	0.02	－	0.02	0.02	－	－	0.02	0.05	－	－	－	－						
手足口病		0.02	－	－	－	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－						
伝染性紅斑		0.09	－	－	－	－	－	－	0.02	－	0.02	－	0.02	－	－	0.02						
突発性発しん		0.21	－	0.07	0.07	0.07	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
流行性耳下腺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		0.20	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.10	－	－	－	－	0.10	－	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			

※1 インフルエンザは, 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが, 新型インフルエンザのうち, A/H1N1については含む。
※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌, 肺炎球菌, インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。
※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。
※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第15週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2020年4月16日

京都市　　男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	337	155	73	47	32	12
RSウイルス感染症	3	5	5	1	–	–
咽 頭 結 膜 熱	6	4	9	7	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	66	50	57	36	30
感染性胃腸炎	116	72	80	77	57	49
水　　痘	5	9	6	7	7	6
手 足 口 病	4	3	–	1	1	1
伝 染 性 紅 斑	5	10	4	3	6	4
突発性発しん	10	12	18	9	11	9
ヘルパンギーナ	–	–	1	1	–	–
流行性耳下腺炎	1	–	2	–	1	–
急性出血性結膜炎	–	–	–	–	–	–
流行性角結膜炎	–	1	–	1	1	2
細菌性髄膜炎 (※2)	–	–	–	–	–	–
無菌性髄膜炎	–	–	–	–	–	–
マイコプラズマ肺炎	–	–	–	–	–	–
クラミジア肺炎 (※3)	–	–	–	–	–	–
感染性胃腸炎 (※4)	–	–	–	–	–	–
合　　計	561	337	248	211	158	115

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市　　男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	4.88	2.25	1.06	0.68	0.46	0.17
RSウイルス感染症	0.07	0.12	0.12	0.02	–	–
咽 頭 結 膜 熱	0.14	0.09	0.21	0.16	0.14	0.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.72	1.53	1.16	1.33	0.84	0.70
感染性胃腸炎	2.70	1.67	1.86	1.79	1.33	1.14
水　　痘	0.12	0.21	0.14	0.16	0.16	0.14
手 足 口 病	0.09	0.07	–	0.02	0.02	0.02
伝 染 性 紅 斑	0.12	0.23	0.09	0.07	0.14	0.09
突発性発しん	0.23	0.28	0.42	0.21	0.26	0.21
ヘルパンギーナ	–	–	0.02	0.02	–	–
流行性耳下腺炎	0.02	–	0.05	–	0.02	–
急性出血性結膜炎	–	–	–	–	–	–
流行性角結膜炎	–	0.10	–	0.10	0.10	0.20
細菌性髄膜炎 (※2)	–	–	–	–	–	–
無菌性髄膜炎	–	–	–	–	–	–
マイコプラズマ肺炎	–	–	–	–	–	–
クラミジア肺炎 (※3)	–	–	–	–	–	–
感染性胃腸炎 (※4)	–	–	–	–	–	–
合　　計	10.09	6.56	5.13	4.57	3.47	2.72

※1　インフルエンザは, 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが, 新型インフルエンザのうち, A/H1N1については含む。

※2　細菌性髄膜炎は髄膜炎菌, 肺炎球菌, インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3　クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4　感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。